

学部、学科の開設授業科目における専兼比率

学部・学科				必修科目	全開設授業科目
総合経営学部	学部共通	教養教育	専任担当科目数(a)	10.62	62.28
			兼任担当科目数(b)	7.38	59.72
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	59.00	51.05
	総合経営学科	専門教育	専任担当科目数(a)	12.50	77.50
			兼任担当科目数(b)	0.50	12.50
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	96.15	86.11
	観光ホスピタリティ学科	専門教育	専任担当科目数(a)	12.50	84.00
			兼任担当科目数(b)	0.50	35.00
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	96.15	70.59
人間健康学部	学部共通	教養教育	専任担当科目数(a)	8.83	68.41
			兼任担当科目数(b)	11.17	64.59
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	44.15	51.44
	健康栄養学科	専門教育	専任担当科目数(a)	42.00	83.00
			兼任担当科目数(b)	4.00	17.00
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	91.30	83.00
	スポーツ健康学科	専門教育	専任担当科目数(a)	17.00	95.60
			兼任担当科目数(b)	1.00	17.40
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	94.44	84.60
教育学部	学校教育学科	教養教育	専任担当科目数(a)	3.50	29.50
			兼任担当科目数(b)	7.50	35.50
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	31.82	45.38
		専門教育	専任担当科目数(a)	14.17	96.17
			兼任担当科目数(b)	0.83	28.83
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	94.47	76.94
全学共通		資格科目	専任担当科目数(a)	66.29	316.13
			兼任担当科目数(b)	18.71	98.87
			専兼比率 (a/(a+b)*100)	77.99	76.18

- ① 学部のみを記載すること。
- ② 実働している科目数のみを記載すること。卒業要件の可否は問わない。募集停止している学部、学科も、学生が在籍している場合は記載すること。
- ③ 「専任担当科目数」欄は、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼任科目も含めること。
- ④ 「専門教育」欄及び「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を記載すること。
- ⑤ セメスター制などを採用しており、各学期ごとの状況に差がある場合は、学期ごとに作表すること。
- ⑥ 複数の学部、学科等にまたがる場合は、共通の欄を新たに設けて記載すること。
- ⑦ 同一科目を週複数回実施している場合、同一教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、兼任教員が担当する場合は、兼任担当科目数が1となる。
複数教員による実施で専任教員が担当する場合は、専任担当科目数が1、専任教員と兼任教員がそれぞれ担当する場合は、専任担当科目数が0.5、兼任担当科目数が0.5となる。（例：一科目で4クラスに分かれ、兼任が2クラス、専任が2クラス担当する場合、専任0.5、兼任0.5）
- ⑧ 実験、実習等一つの科目を兼任教員を含む複数の教員が担当する場合は、人数比による数値を記載すること。（例：専任4人、兼任1人で担当の場合、専任0.8、兼任0.2）
- ⑨ 小数点以下の端数について、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで記載すること。
- ⑩ 大学院大学の場合は、学部を研究科、学科を専攻に読替え、実情に応じて記載すること。